



# 東小だより

矢中町立矢中東小学校

令和5年7月12日

第6号

## ご協力 ありがとうございます

お知らせするのが遅くなってしまったものもありますが、1学期に地域の方や町の方等のご協力をいただき、様々な学習を行いました。



5月25日(木)、地域の方の田んぼをお借りし、JAの方や地域の方々に教えていただきながら、田植えをしました。

例年よりも田んぼの水が多い、というお話でしたが、子どもたちは慣れない作業に四苦八苦しなから苗を植えていきました。



なかなかうまく作業できず、田植え後の作業等ご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、とても貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

6月5日(月)には、チャグチャグ馬っこの保存会のみなさんに来ていただき、1・2年生の子どもたちを中心に見せていただきました。

初めて本物の馬を見る子どももおり、馬の大きさや馬が身に着けている色とりどりの装束やたくさん鈴に驚いていました。



2年生の子どもたちはこの時に喜びや驚きを図工の時間に絵にかいていました。

やはり、「本物にふれる」という体験は、子どもたちの学びにとっても大切なものであることを改めて考えさせられました。ありがとうございました。

6月29日(木)には、矢中町役場の方に来ていただき、6年生が「租税教室」を行いました。

DVDを観たり担当の方のお話を聞いたりしながら子どもたちは、税金の仕組みや役割について学び「なぜ税金を納めるのか」について考えました。

終わりの方では1億円(残念ながら見本ですが)を抱える体験を何人かの子どもがしました。およそ10kgもあるその重さに驚いた様子でした。



子どもたちにとって身近なものでありながら普段はあまり考えることがない「税金」について考える貴重な場でした。ありがとうございました。

紙面の関係上お知らせできませんでしたが、生活科や社会科などの町探検や見学学習で、多くの方々のお力を借りながら、これまで学習を進めてまいりました。お忙しい中ご対応いただき、まことにありがとうございました。

2学期も、子どもたちの学びを充実させるため、様々なお願いをすることがあるかと思いますが、変わらぬご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。